News Release①

報道関係各位

2008 年 5 月 14 日

株式会社サンケイビル

サンケイビル・ブリーゼタワー商業ゾーン名称・ロゴが決定。

「ブリーゼブリーゼ（BREEZE BREEZE）」

今秋 10 月 3 日（金）グランドオープン

「ユナイテッドアローズ」、「アラン・デュカスのビストロ」
などこだわりの６０店舗

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中本逸郎）は、大阪市北区で開発を進めている「ブリーゼタワー」（本年 7 月末竣工）の中核施設となる商業ゾーンの名称を、「ブリーゼブリーゼ（BREEZÉ BREEZÉ）」に決定致しました。「ブリーゼブリーゼ（BREEZÉ BREEZÉ）」は本年 10 月 3 日（金）にグランドオープン致します。

●国内トップセレクトショップ、世界的フレンチなど、６０店舗が集積

商業ゾーン「ブリーゼブリーゼ（BREEZÉ BREEZÉ）」は、ブリーゼタワーの地下 1 階から 6 階、および 33 階、計 8 フロアで構成。総店舗面積約 10,000 ㎡（約 3,000 坪）のスペースに、物販・飲食・サービスの 60 店舗が集積します。

国内トップセレクトショップ「ユナイテッドアローズ」の関西エリア旗艦店の出店、そしてフランス料理界の巨匠、アラン・デュカス氏による大阪初のビストロ・フレンチレストランの出店が決定しています（＊参考資料①、②、③参照）。

このほかにも、日本初登場ブランド、有名ブランドの関西初進出、そして地元大阪の人気店の新業態なども出店予定です。

都市生活者の豊かな暮らしにつながる、時代性とクオリティを両立させたコンテンツ提案を、「ブリーゼブリーゼ」は行います。

●大人の女性へ向けて、キーワードは「ACTIVE/RELAX」

「ブリーゼブリーゼ」のメーンターゲットは、自分らしさにこだわる好奇心旺盛な大人の女性。自分のスタイルをクリエイトする楽しさを知っている女性たちです。キーワードは、「ACTIVE/RELAX」。大人の女性たちに対して、「よりアクティブに、元気になれる体験」、そして「深いリラックスにつつまれる体験」、この相反する二つの体験価値（「ACTIVE/RELAX」）を提案します。多くのトレンドやファッション、グルメを体験している、大人の方々にこそご満足いただける、価値あるモノ、コト、時間を提供したいと考えています。

●名称「ブリーゼブリーゼ」について

タワー名称でもある「ブリーゼ（BREEZÉ）」とは、英語で「そよ風」を意味する「BREEZE」をもとにした造語。「ブリーゼブリーゼ」は「BREEZÉ in BREEZÉ」の略で、この商業ゾーンが「ブリーゼタワーのなかのブリーゼ」であり、流れ込む風のように常にフレッシュで心地よい経験価値を提供していくという意味を込めています。

●ロゴマーク・コンセプト「踊るひと」

「ブリーゼブリーゼ」のシンボルマークは、BREEZÉ の「B」をモチーフとして、「風（ブリーゼ）のなかで軽やかに踊る人」を表現しています。これはターゲットである「自分らしく生きる女性」のイメージであり、この商業ゾーンのエンターテイメント性をシンボルするデザインでもあります。「躍動感」とともに「流麗さ」を感じさせるタッチには、次の時代へ向けての思い、「可能性」と「拡がり」を込めています。ロゴは、「シンプル」でありながら「存在感」のあるオリジナル書体になっています。

BREEZÉ BREEZÉ

BREEZÉ BREEZÉ
ブリーゼブリーゼ

■西梅田の新しいランドマークとして誕生

当事業は、大阪･西梅田（大阪市北区梅田 2 丁目）の旧大阪サンケイビルを、商業ゾーン、ホール、オフィスからなる、地上 34 階、地下 3 階、高さ約 175 ﾒｰﾄﾙの複合高層ビル「ブリーゼタワー」に建て替えるというものです。西梅田は、大阪のキタでも屈指のビジネス街であるとともに、数々のブランドショップや5つ星ホテル、劇場ホールがあり、洗練された高感度な大人の街として近年注目を集めています。「ブリーゼブリーゼ」は、西梅田の新しいランドマークとして個性を放ち、さらなる賑わいを創出することを目指しています。当事業は、エリアにインパクトを与え、エリア経済に貢献することを目的としています。

■「もっとビルは、ワンダーメディアへ。」を具現化

当事業は、50 年以上にわたってオフィスビル開発を主軸としてきたサンケイビルが、大阪で初めて取り組む本格的な商業施設開発です。当社では、「もっとビルは、ワンダーメディアへ。」というコンセプトのもと、デベロッパーとしてソフト重視の姿勢を打ち出してきました。すなわち、ビルは単なるハコではなく、情報発信をするメディアであり、情報力やサービスによって訪れる人を魅了する場だという考え方です。当事業は、そうした理念を具現化するものであり、当社が B to C ビジネスへさらに進出する事を示すものです。

◎商業ゾーンスペック

総店舗数／60 店舗

総店舗面積／約 10,000 ㎡（約 3,000 坪）

フロア特徴／

〇レストランゾーン

33F　大阪の夜景と極上の味を堪能するシティビューレストラン

6F　くつろぎの食のひとときが満喫できる人気のレストラン

5F　全国の名店、人気店が集積するダイニングのショーケース

〇ファッションゾーン

4F　ファッション、ビューティー、生活雑貨で織りなすショップゾーン

3F　感性を刺激する洗練されたセレクトショップが集結

2F　モードを感じるコアなブランドコレクション

1F　トップセレクトショップの集積

B1F　カフェ、ファッション、生活雑貨のミックスゾーン

◎ブリーゼタワー建物概要

施設名	ブリーゼタワー
事業者	株式会社サンケイビル、株式会社島津商会
設計監理	株式会社三菱地所設計 デザインアーキテクト　クリストフ・インゲンホーフェン（ｲﾝｹﾞﾝﾎｰﾌｪﾝ　ｱｰｷﾃｸﾂ）
照明デザイン	石井幹子
施工	鹿島建設株式会社
着工・竣工	２００６年３月～２００８年７月下旬（予定）
所在地	大阪市北区梅田２－４－９
主要用途	事務所・劇場・店舗・駐車場他
構造形式	地上：鉄骨造　　地下：鉄骨鉄筋コンクリート造
敷地面積	5,291.89 ㎡
建築面積	3,621.29 ㎡
延床面積	84,756.28 ㎡
駐車場面積	5,431.55 ㎡
容積対象面積	79,358.50 ㎡
駐車場台数	211 台（機械式 196 台・自走式 15 台）
階数・高さ	地下 3 階・地上 34 階・塔屋 1 階、174.9m
その他施設	サンケイホールブリーゼ（７・８Ｆ　　客席数　９１２席） ブリーゼプラザ（７Ｆ小ホール　266 ㎡、8Ｆ会議室　59～123 ㎡）

＜報道関係者　お問い合わせ先＞

ブリーゼタワー　商業ゾーン『ブリーゼブリーゼ』に関して
株式会社サンケイビル　西梅田商業チーム
TEL: 06-6341-3005（代表）　FAX: 06-6341-2600
E-mail: breezebreeze@sankeibldg.co.jp
http://www.breeze-tower.com

本資料は、大阪商工記者会、大阪市役所記者クラブ、国土交通記者会、
国土交通省建設専門紙記者会へ配布しております。